

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			・基準を大幅に超える余裕ある活動スペースを用意しています。活動や目的に応じたスペースも確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			・児発管1名、看護師2名、保育士2名を常勤で配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		・一部車椅子での移動不可な場所があります。今後利用状況をみて、改修を検討します。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			・集計後に法人のホームページにて公表をしています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	・法人内で準備が整い次第、順次受けていく予定です。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			・リモートが主でしたが、各分野の研修等にも積極的に参加し、事業所内で共有しています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			・必要なサービスを支給量に応じて効果的に受けることができるように、利用予定と計画の立案をしています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			・目的がある場合は活動を固定することもあります。様々な経験ができるようなプログラムを組むようにしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			・個別のスケジュールを提示し、ひとり一人の課題に応じたタイムスケジュールを組んでいます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			・必ず個別活動と集団活動をプログラムに組み込んでいます。利用児の状態に応じて、常に個別対応できる体制も整えています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			・サービス提供の翌日にケース会議を行い、支援内容と効果の確認をしています。ひとり一人の状況を全体で共有し、統一した対応を行うようにしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		・学校との情報共有は大切にしています。特に不登校児や医療的ケア対象児については、連携を密に行っています。ご家庭と学校、事業所が連携することで、利用児が安心して登下校できる環境をつくるよう努めています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		・正看護師2名を常勤で配置し、主治医からの指示書に基づいて必要な医療的ケアを提供しています。緊急時の対応や連絡体制も整えています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		・感染症対策のため、地域の児童クラブ等との交流は出来ませんでした。同一法人の放課後等デイサービスとの合同活動を定期的に行いました。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		・利用児に関する話を中心に、ご家族全体の状況も把握するようにしています。親やごきょうだい、それぞれの立場から課題を見つけてサービスに繋げています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		・契約時以外にも、制度の改正や加算等の変更があった際には、丁寧に分かりやすく説明するように努めています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		・ガイドラインに基づいて、サービスの範囲内で助言と支援を行っています。必要な場合は保健師や関係機関と連携し、解決へと繋げています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		・毎年1回は家族交流会を行う予定にしていますが、今年度もコロナ禍により開催を中止しました。今後状況を見ながら開催を検討します。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		

	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・毎月活動予定表を作成して配布しています。連絡帳以外にも電話やLINE等の連絡手段を設け、相談や緊急時に連絡が出来る体制を整えています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・各種マニュアルを作成し、状況に応じて保護者へ周知するための資料を配布しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・活動の中でSST（ソーシャル・スキル・トレーニング）の題材として、様々な災害を想定した訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・法人の虐待防止委員会への参加や園内研修を受講しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			